



行徳駅前南口一番街商店会

行徳駅前南中央商店会

行徳駅前通りから1本中に入った商店会。夕方になると、買い物客であふれ、車もなかなか通れない。行徳住民の生活をしっかり支える2つの商店会だ。



行徳駅前南口一番街商店会



①メンズショップ セキネ

通りから一歩奥にあるため、入るのにもっとだけ勇気がいるかも。でも店内には、中高年向きのカジュアル服がいっぱいです。カッコいいお父さんになりたい人はぜひのぞいてみてください。

この看板が目印！

MAP

▶全域MAP B6



**行徳文化ホール I&I**

行徳支所・行徳公民館横に建つ、ガラス張りの建物。647席を有するホールではコンサートや講演会が開かれ、1階の会議室では、サークルなどの発表会も行われる。

**南沖公園 (通称「交通公園」)**

児童広場と交通広場が併設。幼児用足踏みカートや、自転車で、模擬道路を走れば、楽しみながら交通ルールが学べる。

**市川の地名の由来②**

**鬼越**  
小栗という武士の馬、鬼鹿毛(おにかげ)が無事に越えていったから、または、鬼国の人越えていったから、または鬼が住んでいたの「鬼子居(おにごい)と呼ばれたなどなど、いろいろな説がある。

**本塩、塩焼、塩浜、加藤新田**  
かつて行徳には塩田があり、徳川幕府の保護を受けて塩の生産が盛んに行われていた。しかし、大正6年の大津波で大打撃を受けた。行徳塩発祥の地とされる「本塩」、天日で塩分の濃度をあげ、海水をカマで煮詰める「塩焼」、そして「塩浜」と、その名残は地名にのみ残されている。また、加藤新田(かとうしんでん)は江戸商人が開いた塩田跡だといわれている。

**高石神・鬼高**  
石器時代の遺物に見られる石棒が古くから祭られていたために「高石神」と呼ばれるようになったという。その飛び地が鬼越の地域に混在していたので、大正8年、地名整理の折、両方の頭文字をとって「鬼高」としたという。

**妙典**  
法華経の経典が、日蓮の唱えた「南無妙法蓮華経」のごとく、妙なる経典であるというところから「妙典」という地名ができたそう。

**行徳駅前南中央商店街**

**⑥リサイクルとブランド・骨董品の店 じゃんでる**

液晶テレビのほか、冷蔵庫や洗濯機などなど掘り出し物がいっぱい！ 行徳近辺なら家具配送も無料です。

**⑦貸衣裳さいとう**

七五三から成人式、結婚式まで、行徳の人たちの人生の門出を共に祝って25年。

**⑨ピア・イタリアーノ**

山小屋風のほっとできる内装と、ゆったりとしたテーブル配置がGOODです。

山菜のシャキシャキした食感と焦がし醤油の香りがたまらな〜い！ 一番人気のチキンと山菜ガーリックバターしょう油パスタ(861円)

**③行徳パソコン塾**

パソコンが初めての人から資格取得を目指す人まで、1対1で丁寧に教えてくれるパソコン塾です。

**④サイクルショップ・サンロード**

駅前だから、買い物前に修理に預けるなんてことも可能。新車を買った1台につき1台、古い自転車を無料で処分してくれます。

**⑤鮎作**

創業37年。この店のオススメは穴子。蒸した江戸前の穴子をさらに笹の葉で焼いてから、お客様の目の前に。タレは創業以来継ぎ足してきた逸品です。

**⑧手打ちそば 慈庵**

和風モダンの店内で味わう蕎麦は、見た目も美しく、口に運べば清涼感たっぷり。季節ものを更科粉に打ち込んだ「変わりそば」もぜひ。さっぱりとした「れもん切り」も人気。

お出汁の香りがふんわり。

三色そば(変わりそば・せいろ・田舎の3種盛) 1360円

**⑩原田屋**

蔵元直送量り売りのお酒や、こだわりの食品がずらり勢ぞろい。それが全品宅配無料なんてうれしい限りです。しかも夜8時まで！

